



りそな銀行アジアニュース

平成 21 年 3 月 5 日
りそな銀行 法人ソリューション営業部 国際業務室

【バンコック駐在員事務所】

「2008年タイにおける投資動向」

タイ国投資委員会 (BOI) が発表した2008年の投資動向(タイ資本、外国資本合計)は、申請ベースで1,262件(前年比1.6%減)、金額は4,463億1,800万バーツ(同29.7%減)、認可ベースでは1,253件(同6.6%減)、金額は4,997億バーツ(同32.9%減)となりました。認可ベースのうち、外国資本10%以上の案件は838件(新規案件451件、拡張投資387件)に達し、前年実績と同水準でした。しかし1億バーツ未満の小型投資案件が全体の62%を占めているため、金額は同30.6%減の3,511億4,200万バーツに留まりました。

国別投資では、日系企業の投資は件数・金額とも首位を維持しています。件数ベースでは324件で前年とほぼ同水準ながら金額ベースでは前年比35.4%減でした。その内、新規案件は121件で全体の37.3%を占めています。業種を見ますと、エコカー・プロジェクト*により金属・機械・輸送機器関連が最多となっています(新規・拡張投資120件)。また、化学関連の大型案件があったため、オランダからの投資額が日本に次いで第二位となりました。一方、米国は、経済悪化の影響を受け、件数ベースで同38.5%減、金額ベースで同91.4%減と大幅に落ち込みました。

業種別投資では、件数ベースでは金属・機械・輸送機器部門が、金額ベースではサービス・インフラ部門がそれぞれトップとなりました。

*エコカー・プロジェクトとは、2007年6月にタイ政府が打ち出した低燃費、低公害の小型乗用車製造事業に優遇税制を適用する制度。条件として ①投資額50億バーツ以上、②燃費が1リットル当たり20キロ以上、③欧州の自動車排気ガス規制「ユーロ4」適合、④事業開始から5年目以降年産台数10万台以上など。現在まで日系メーカー5社およびインド系タタの案件が認可されている。

【外国資本 10%以上の認可ベース】

(金額単位:億バーツ、カッコ内は件数)

	2006年	2007年	2008年
国別投資			
日本	1,152 (353)	1,643 (330)	1,062 (324)
オランダ	63 (28)	106 (20)	309 (27)
シンガポール	188 (62)	345 (78)	253 (67)
中国	25 (16)	159 (26)	35 (27)
米国	714 (46)	1,011 (52)	87 (32)
その他	524 (246)	1,792 (330)	1,765 (361)
合計	2,666 (751)	5,056 (836)	3,511 (838)
業種別投資額			
家電・エレクトロニクス	579 (166)	1,003 (175)	601 (141)
金属・機械・輸送機器	542 (232)	1,220 (212)	871 (220)
軽工業	93 (75)	94 (58)	104 (67)
化学・紙・プラスチック	1,007 (81)	965 (114)	417 (117)
サービス・インフラ	308 (137)	1,216 (206)	1,170 (206)
その他	137 (60)	558 (71)	348 (87)
合計	2,666 (751)	5,056 (836)	3,511 (838)

【出所:タイ国投資委員会】

照会先:法人ソリューション営業部 国際業務室 (東京)電話 03-5223-6672
(大阪)電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいますようお願い致します。

* 禁無断転載